

令和5年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業 運動部活動の地域移行に向けた実証事業 成果報告書（概要）

茨城県笠間市

●地域における現状・課題

- ・市内中学校・義務教育学校の部活動は68部活動ある。指導者の教員自身が大学等で実践してきた専門的な指導のできる教職員もいるが、全ての部活動で行われているわけではない。行政として、全ての部活動に専門的に指導できる指導者の配置を目指したいと考えた。・スポーツ協会、スポーツ少年団、民間のクラブ、スポーツ関係者（ウエルネス高等学校）等に協力依頼をした。スポーツ少年団からは相撲と剣道、ウエルネス高等学校からは、バレーボールの協力が得られ実証事業の実施が図れた。
- ・地域の各団体の指導者から指導が受けられた成果と今回協力していただいた団体の他にも地域には同様の競技を行っている運営団体の存在があり、行政として関係団体との十分な話し合いを重ねることが重要であると考えている。

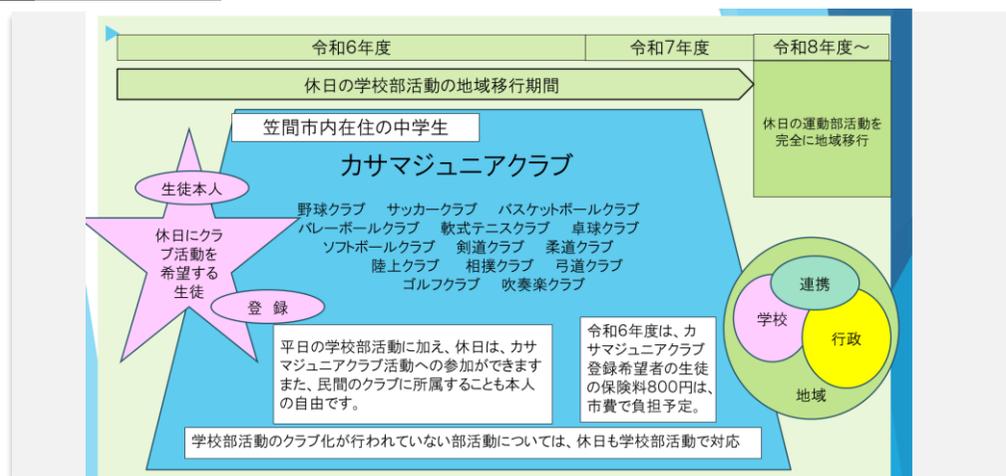
●取組事項の概要

- ・相撲においては、クラブ化して中体連の登録ができ、総合体育大会に出場し、全国大会に出場した。・剣道においては、市内に4つの運営団体があり、話し合いを進め始めることができた。・専門特化スタイルのウエルネス高等学校が本市に新設されたことから、スポーツ専攻バレーボール部の協力を得て笠間中学校のバレーボール部員の指導を進めてきた。指導者は、茨城県において、全国高等学校選抜チーム等のコーチ・監督を務め、全国大会出場は35回、全国で優勝1回準優勝2回3位5回を数える。更に、現役の高校生と一緒に練習できる環境で指導を受けることができた。

●今後の取組

- ・行政直営のクラブを設立し、市内在住の中学生対象に休日の活動をサポートしていく。
- ・令和6年度からスタートし令和8年度には休日の部活動は全てクラブ化する計画である。
- ・指導者の掘り起こしと資質向上に向けた新たな体制の整備に取り組む。
- ・地域で設立された部活動地域移行に特化した総合型地域スポーツクラブとの連携・協働を図る。

●運営体制図



●地域クラブ活動の概要（代表的な取組例）

- (1) 運営類型：行政主導型
- (2) 運営主体：教育委員会
- (3) 種目：スポーツ13種目 文化芸術：吹奏楽
- (4) 指導者の主な属性：会社員、公務員、自営業、定年退職者
- (5) 1か月あたりの平均的な活動回数：4回
- (6) 主な活動場所：学校の施設
- (7) 主な移動手段：自転車・保護者の送迎
- (8) 1人あたりの参加会費等（年額）0円/年
- (9) 1人あたりの保険料：生徒800円/指導者1,850円

【笠間市】 令和5年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業 （運動部活動の地域移行に向けた実証事業）

本報告書は、スポーツ庁の「令和5年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業（運動部活動の地域移行等に向けた実証事業）」の一環として、茨城県が実施した「令和5年度運動部活動の地域移行に向けた実証事業」の成果を取りまとめたものです。

1. 自治体の基本情報

基本情報

人口	73304人	部活動数	68部活
公立中学校数	6校	市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	地域部活動移行検討委員会設置
公立中学校生徒数	1783人	市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	作成中

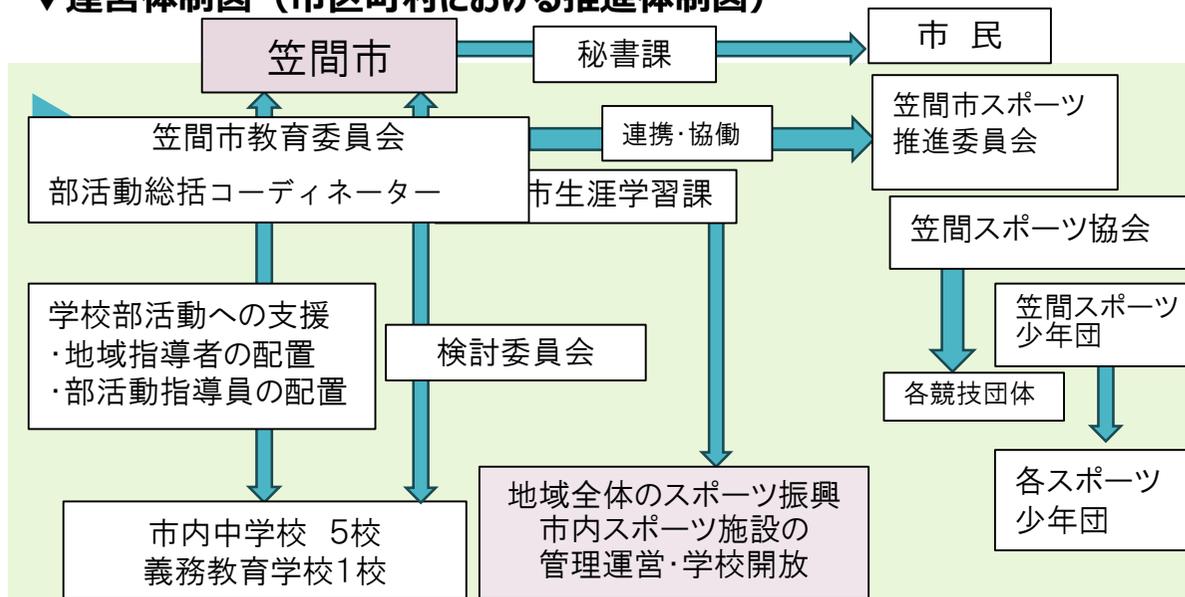
地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

現在市内には、中学校が5校、義務教育学校が1校あるが、少子化の影響もあり、運動部員数が減少傾向にある。また、競技経験のない教員の指導に係る負担や長時間労働など指導者の負担も増している。部員不足や指導者の負担増などから従来の部活動の維持が困難になっている。

2. 実証内容と成果

運営体制・役割

▼運営体制図（市区町村における推進体制図）



▼行政組織内での役割分担

● **教育委員会（学務課）**
部活動総括コーディネーター1名を配置

● **首長部局（秘書課）**
情報提供（市民への広報）

年間の事業スケジュール

- 5月から翌年2月の10か月間3つの部活動を通して、本市の実態を把握、運営団体と話し合いを重ね、部活動の地域移行に向けた取り組みを検討する。
岩間剣道スポーツ少年団・友部相撲スポーツ少年団・日本ウェルネス高等学校の指導者による休日の中学生の指導実施
- 4月 関係団体ヒアリング（指導者の活動曜日及び時間について）市スポーツ推進委員への情報提供・実施校における準備並びに関係保護者への説明会実施
- 5月 地域指導者（スポーツ少年団）向け説明会・地域スポーツクラブ活動体制整備事業開始（バレーボール、相撲、剣道）
- 6月 関係団体ヒアリング（部活動改革、地域スポーツの今後について）・地域指導者向け研修会①の実施
- 7月 第1回検討会議の開催（進捗状況の報告等）保護者アンケートの実施
- 8月 旧笠間地区、友部地区、岩間地区の住民対象説明会
- 9月 地域指導者向け研修会②の実施
- 10月 部活動改革に係るミニフォーラムの実施
- 11月 第2回検討会議の開催（中間まとめ、検討事項の洗い出し）
- 12月 地域指導者向け研修会③の実施
- 2月 第3回検討会議の開催（成果報告、来年度に向けた検討課題）
- 1月 実施校・保護者等へのアンケート調査実施
- 3月 事業完了報告書・成果報告書等の作成

2. 実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動の運営実績

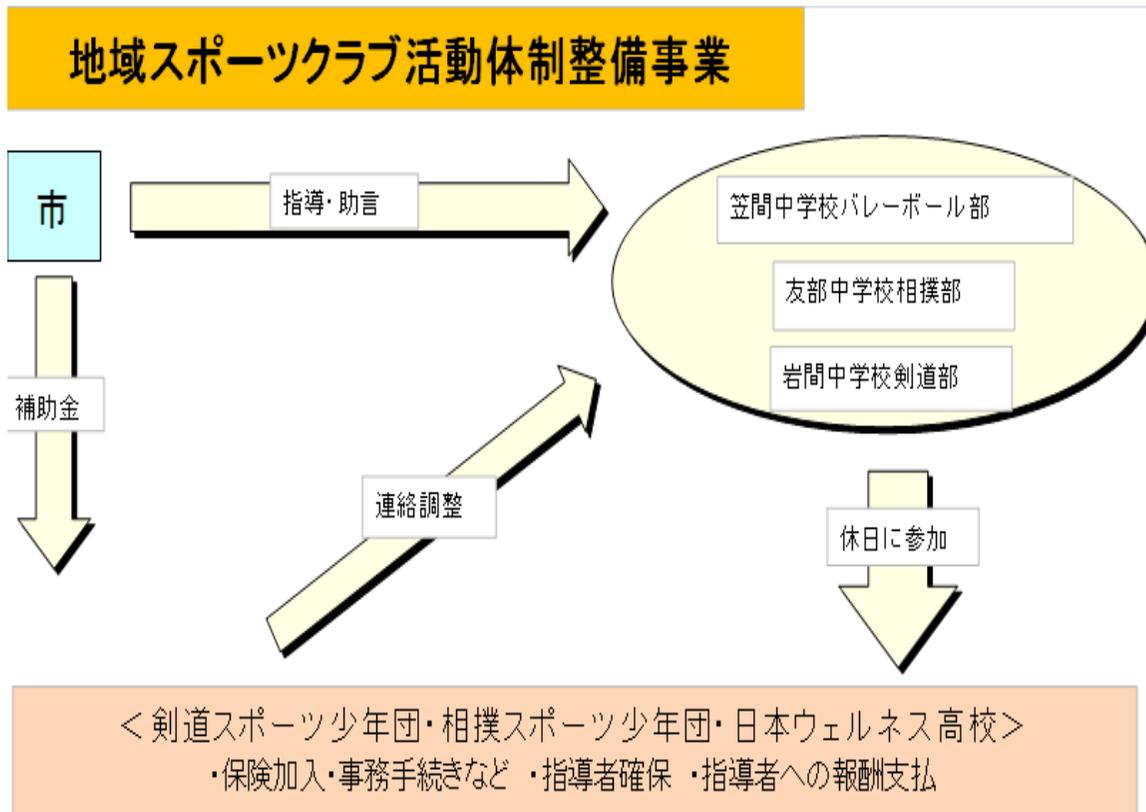
拠点校数	3校	地域クラブ活動に取り組んだ種目	バレーボール、剣道、相撲
地域クラブ活動に取り組んだ部活動数	3部活		

主な取組例

▼活動概要

拠点校名	笠間中学校
地域クラブ活動に移行した部活動数	1部活
地域クラブ活動で実施した種目	バレーボール
運営主体名	ウエルネス高等学校
運営類型	その他の類型
1か月あたりの平均的な活動回数	バレーボール：月3回程度
指導者の主な属性	県内屈指の強豪校の監督を務めている
活動場所	笠間中学校体育館
主な移動手段	自転車
1人あたりの参加会費等(年額)	0円
1人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒1人あたり：800円/年 指導者1人あたり：1,850円/年

▼運営体制図



2. 実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保証・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取り組み

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

▼取組項目名：ア. 関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

取組事項

- ・部活動総括コーディネーターは各地区へ地域部活動移行の必要性について説明し、協力依頼を行った。
- ・検討委員会で地域部活動移行について、いつまでに行うかなどの確認と指導者の確保について説明した。
- ・部活動総括コーディネーターは、校長会及び教職員へ職員会議において地域部活動移行の推進計画について説明を実施した。
- ・運営組織が自力運営できるような体制構築を目指す。

取組の成果

- ・運営団体等に説明を実施し、協力体制の構築に努めたが、学校部活動の受け皿になっていただけの状況には至っていないが指導者として休日の指導を頂ける部活動は少しずつ増加している。
- ・市内68の部活動に対して、11の部活動が休日の活動が可能になった。

特に工夫した事項

- ・職場によっては、副業を認めるための手続きがある。
- [例]
JR水戸の社内の求人掲示板に載せ募集する。

今後の課題と対応方針

- ・企業との連携・協働がとれるような関係性の構築。

2. 実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保証・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取り組み

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

▼取組項目名：イ：指導者の質の保証・量の確保

取組事項

部活動総括コーディネーターがスポーツ少年団、スポーツ協会、競技団体等と連携をし指導者の確保を行う。
市役所職員への募集
教員(小中高校)で中学生の指導を希望する方への対応策として、兼職兼業を認める処置をとる。
・研修の実施

取組の 成果

- ・友部相撲スポーツ少年団は、中体連登録を済ませ本年度総合体育体に参加し、全国大会へ進むことができた。
- ・指導者の確保
部活動指導員の数が増加した
市役所職員の応募があった。2月現在で4名が希望している
- ・指導者を希望する者に対して、3月に、普通救命講習の開催を予定している

特に 工夫した 事項

- ・市役所全体で取り組む体制ができたこと。

今後の 課題と 対応方針

- ・指導者の確保に重点を置き、数を増やそうとしてきたが、今後は、指導資格の検討を行い、質の保証にも力を入れていく。
- ・地域クラブ活動指導者人材バンクを設置する。

2. 実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保証・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取り組み

オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組



取組内容

▼取組項目名：ウ：関係団体・分野との連携強化

取組事項

- ・岩間剣道スポーツ少年団の指導者と笠間市内の他の地域の剣道の取組について情報を得る。
- ・友部相撲スポーツ少年団は、中体連登録を済ませ本年度総合体育体に参加し、全国大会へ進むことができた。
- ・日本ウェルネス高等学校については、令和4年度のモデル事業から継続して令和5年度も実施したが、自校のバレーボール部の活動と重なることがあった。

取組の成果

- ・剣道競技の団体4つ(笠間洗心館、友部剣友会、直心館、岩間剣友会)の代表者と話し合いを重ね、休日の活動を積極的に受け入れ可能となった。
- ・相撲については、市内特設部活動として活動を行っていることから、別の部活動に入っている中学生が相撲競技に参加する形態をとっている。友部中学校の卒業生(大相撲経験者)の協力で、休日の活動ができるように準備している。
- ・バレーボールについては、ウェルネス高等学校の状況を踏まえ、平日の活動への協力が得られることを確認できた。

特に工夫した事項

- ・市内4つの剣道の運営団体と協議する機会を得られたことで、部活動地域移行に向けた協働体制を構築する協力が得られるようになったこと。

今後の課題と対応方針

- ・各競技団体及び指導者の意向を十分把握しながら連携強化に当たる。

2. 実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保証・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取り組み

オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組



取組内容

▼取組項目名：エ：面的・広域的な取り組み

取組事項

- ・年度当初に各学校を訪問し、部活動の地域移行について推進していく内容の説明を行う。
- ・今後に向けて、学校と公共施設の利用を含めた会場使用のルールづくりの検討をおこなう。

取組の成果

- ・休日、中学生の活動をサポートしていただける環境の整備が整ってきた。
- ・笠間市民体育館の予約の進め方について、生涯学習課と協議を行うことができた。

特に工夫した事項

- ・公共施設（市民体育館等）の使用について、会場借用手続きの際、担当者との会話の中から地域クラブ活動の会場として予約する際、市が指定管理者として日本スポーツ振興協会に委託していることから委託先と話し合う機会を得られたこと。

今後の課題と対応方針

- ・持続可能な活動場所の確保に向けて、学校施設や公共施設を借用して活動できるよう調整する。
- ・公共施設の使用について地域クラブの活動を支援していただけるよう働きかけを行うこと。

2. 実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保証・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取り組み

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組



取組内容

▼取組項目名：オ：内容の充実

取組事項

- ・運営団体に部活動地域移行に向けた現状把握
- ・運営費の確保(受益者負担等)
- ・中学校の大会参加に向けた受け入れ体制の整備
- ・指導者の確保や謝金

取組の 成果

- ・指導者の謝金の確保により、ボランティアで指導していた方に支払えるようになってきたこと。時給1600円×3時間(土日いずれか1日)

特に 工夫した 事項

- ・現在ボランティアで指導をいただいている方々に対して時給1,600円を支払えるようになったこと。

今後の 課題と 対応方針

- ・会員の輸送実施には、至らなかった。現在、保護者の送迎で実施している。
- ・クラブ運営費を支える資金の獲得を会費や補助金等の収入源を見つけること。

2. 実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保証・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取り組み

オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組



取組内容

▼取組項目名：カ：参加費用負担の支援等

取組事項

- ・生活困窮家庭に保険料や参加活動費の補助
- ・保護者に対して受益者負担の理解

取組の 成果

- ・家庭の経済状況で地域クラブ活動等に参加できないという状況にならないように進める。

特に 工夫した 事項

- ・生活困窮家庭に対する支援として保険料や参加活動費の補助を市の予算より計上できたこと。

今後の 課題と 対応方針

- ・費用負担等に関する保護者への説明と理解の促進については、全面的な理解を得ることが困難であるという前提で進める必要があり、まずは活動をスタートさせ、負担に見合う活動であることについて納得してもらえるようなプログラムを提供することが必要である。
- ・地域クラブ活動に中学生が安心して取り組める仕組みを構築していく。

2. 実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保証・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取り組み

オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組



取組内容

▼取組項目名：キ：学校施設の活用等

取組事項

- ・市内小・中学校施設の休日における、地域スポーツクラブ活動の学校施設の有効活用
- ・休日のクラブ活動に向け優先的な練習会場の確保を検討
- ・本年度実施校において、休日の各部活動との調整を実施

取組の成果

- ・市内中学校同士の合同練習等実施にあたり、調整を行うことで笠間中学校内の各部の協力が得られ中学校の体育館で実施することができた。

特に工夫した事項

- ・各中学校の部活動地域移行を進める中で、地域のクラブが中学生を指導するために使用する学校施設の借用について、管理職に説明を行い快諾をいただけたこと。

今後の課題と対応方針

- ・学校独自の活動に対し、地域のクラブ活動が今まで以上に休日に集中することになると調整を学校と関係団体で綿密に行わなければならないことが想定される。

2. 実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保証・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取り組み

オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：**その他の取組**



取組内容

▼取組項目名：ク：その他の取組

取組事項

- ・生徒の安全、保護者の安心に配慮した、地域クラブの活動の実施。
- ・活動を参観している保護者への声かけや、送迎の際、安全運転に心がけるよう声掛けを行った。

取組の 成果

- ・休日の活動において、交通事故がなかったこと。

特に 工夫した 事項

- ・保護者や指導者とのコミュニケーションを積極的にとるように心掛けた。

今後の 課題と 対応方針

学校・保護者・指導者との連携・協働を図ることができるよう推進する。
指導者と保護者間の連絡方法について検討する。

2. 実証内容と成果

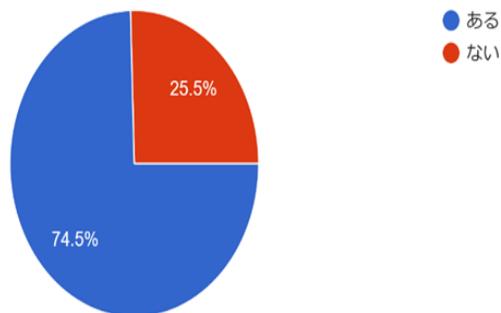
参考資料（アンケート結果、広報物、協議会等で使用した資料の抜粋等）

小・義務教育学校児童第5・6学年

質問8 進学予定の中学校に、やってみたい部活動はありますか教えてください

【野球】 笠間中 稲田中 友部中 友部二... 友部二中 岩間中 みなみ学園義務教育学校

467件の回答



質問10 質問8で「ない」を選んだ場合、種目名を教えてください

美術・水泳・弓道・創作・野球・ゴルフ・陸上・卓球・柔道・サッカー・バレーボール・

バスケットボール・軟式テニス・卓球・剣道・相撲・吹奏楽・

<笠間市内の中学校で行っていない活動>

ダンス・バトミントン・空手・器械体操・テニス・家庭科・キックボクシング・イラスト・BMX・

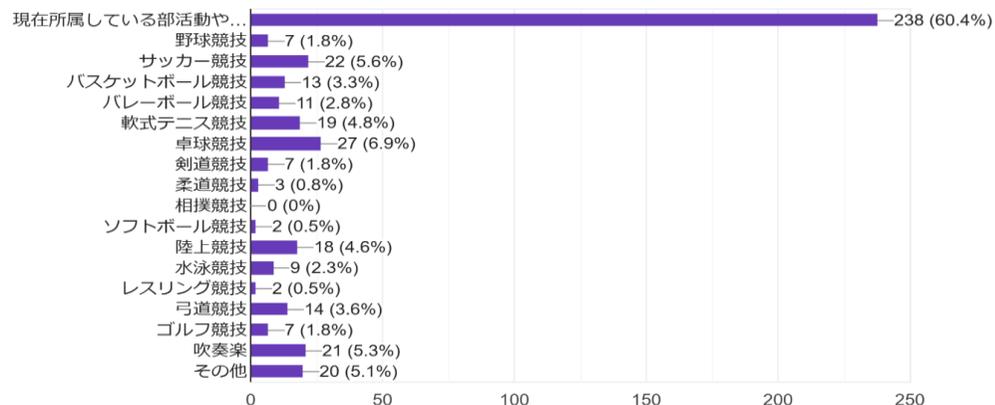
演劇・科学・書道・ドッチボール・硬式野球・パソコン・女子サッカー

【キャプション】

中・義務教育学校生徒第1・2学年(第7・8学年)

質問18 今後、休日の部活動が地域に移行された場合、やってみたい活動を教えてください
<複数回答可>

394件の回答



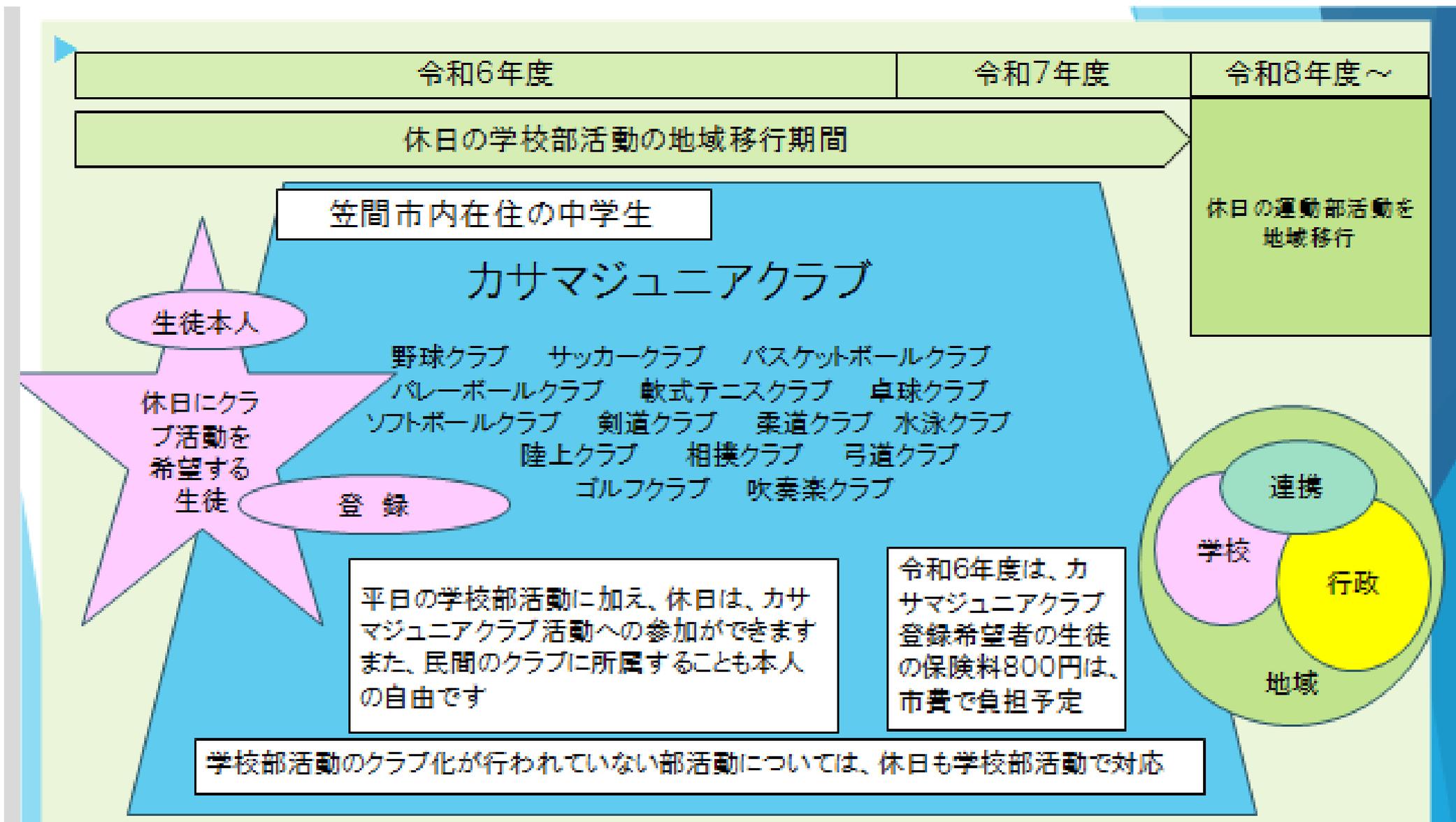
質問19 質問18で「その他」を選んだ場合、競技名を教えてください

22件の回答



2. 実証内容と成果

参考資料（新一年生と保護者に令和6年度からの地域移行について説明した資料）



2. 実証内容と成果

参考資料（活動写真）



岩間武道館での練習風景



岩間武道館での練習風景



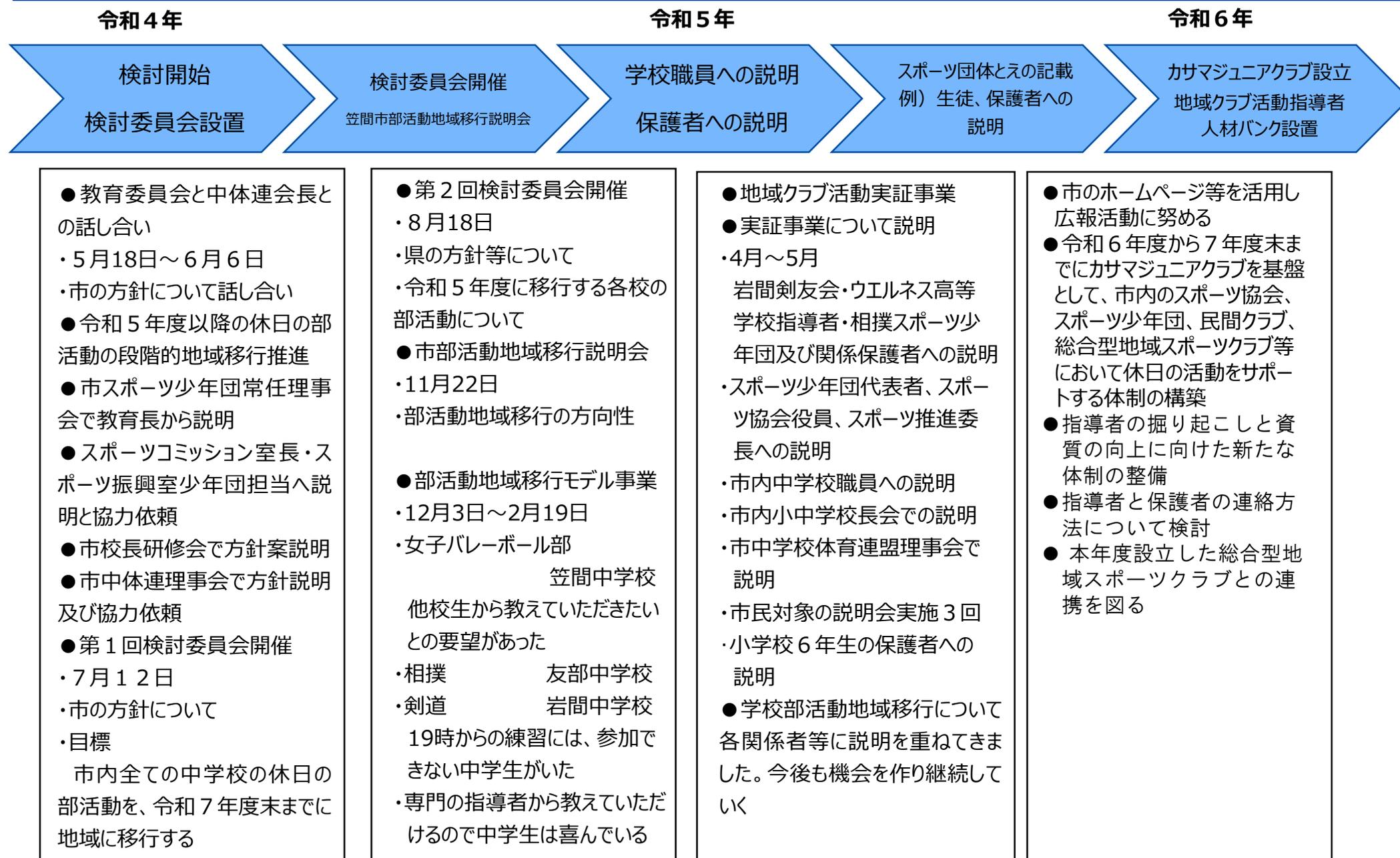
友部中学校相撲場での練習風景



二所ノ関部屋での練習風景

2. 実証内容と成果

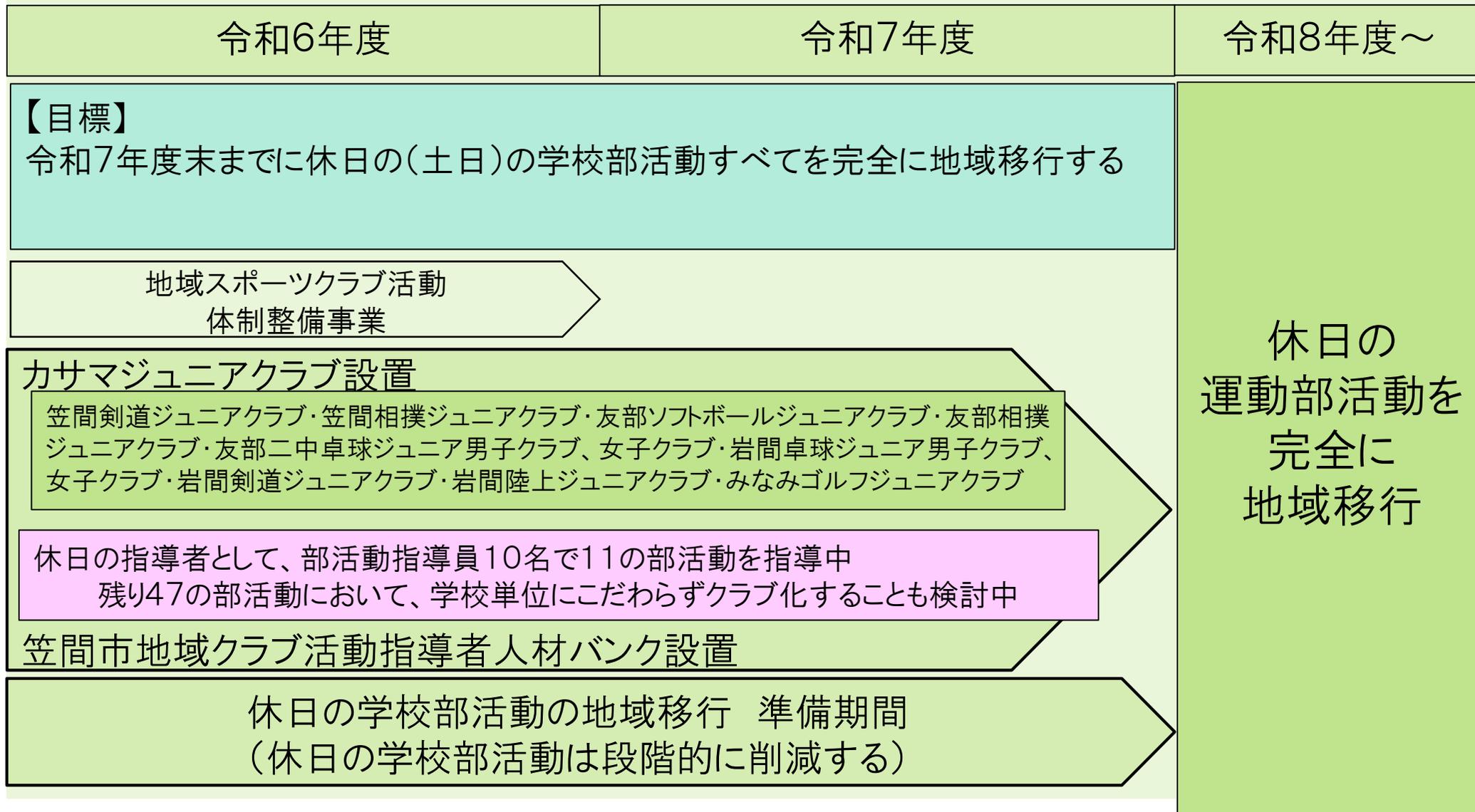
地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス



3. 今後の方向性

地域連携・地域移行の推進に向けた今後のロードマップ

▶ 笠間市・笠間市育委員会 学校部活動改革スケジュール（案） ※今後変更になる可能性あり



3. 今後の方向性

地域連携・地域移行の推進に向けた今後のロードマップ

部活動 平日と土日の違いは？

笠間市教育委員会 



令和7年度末までに達成したい目標 !!

令和6,7年度は学校単位で行います。

学校部活として参加するならば



登録



令和8年度からは、学校部活動による土日の活動が完全移行となります。クラブ等への登録をお願いします。土日の活動を他の種目で登録することも可能です。



※令和8年度からの土日の大会等参加については未定です。